

SDGsかんたん多国籍料理クッキング動画制作秘話

毎年、11月に行っている「おきなわ国際協力・交流」フェスティバル。
今年にはコロナ禍における制限があるなかで、何が出来るのだろうか？と考えました。
少しでもみんなにワクワク感を届けたり、異文化に触れる機会を作りたくて・・・
なかなか思うように行動が出来ない中、
『食べる』ことは人生の楽しみの一つです。

この動画を通して、
その国について興味をもってみたい、フードロスについて知ってみたいと
何かのきっかけになれば幸いです。

そして、SDGsのゴール目標まであと、10年。
その時に大人になって世の中で活躍している県内の若者たちにも協力してもらい、
沖縄にいるJICA研修員にも協力していただきました。

本当にありがとうございました！

JICAが取り組んでいること②

ケニア政府とのプロジェクトを通じて開発した「小規模農家による市場志向型農業を振興するための普及アプローチ」(SHEP)を23か国で展開しており、小規模農家支援に取り組んでいます。



👉 SHEPとは?

JICAが取り組んでいること③

「食と栄養のアフリカ・イニシアチブ」(IFNA)を立ち上げ、生活改善運動など日本の経験も活用しながら、農業振興、保健、教育などの分野を含めた横断的アプローチにより、アフリカ地域における栄養改善に取り組んでいます。



☞ IFNAとは？

JICAが取り組んでいること④

食料安全保障への対応の一環として、2008年から2018年まで主導してきた「アフリカ稲作振興のための共同体（CARD）」の第2弾として「サブサハラ・アフリカのコメ生産を2019年から2030年までの12年間でさらに倍増する」という計画に取り組んでいます。



👉 CARDとは？